

山形県金融経済概況

1. 全体感

山形県の景気は、緩やかな回復を続けている。

最終需要の動向をみると、公共投資は持ち直しの兆しがみられるほか、設備投資は堅調に推移している。住宅投資は基調としては増加しており、個人消費は底堅く推移している。

生産はこのところ下げ止まりつつある。雇用・所得環境は改善している。消費者物価（生鮮食品を除く総合）は保合いとなっている。

2. 需要項目別の動向

(1) 公共投資 …… 持ち直しの兆し

5月の公共工事請負金額は、独立行政法人等の発注は減少したものの、国、県、市町村などが増加したため、全体では2か月連続で前年の水準を上回った（前年比+29.5%）。

(図表1) 公共工事請負金額 前年比、%

	2015年 7～9月	10～12	2016年 1～3	2016年 3月	4	5
山形県	▲19.6	▲53.9	▲44.6	▲41.3	+16.8	+29.5

〈資料〉 東日本建設業保証(株)等の「公共工事前払金保証統計」より作成

(注) pは速報値、rは前回公表から掲載計数を改訂したもの（以下同じ）。

(2) 設備投資 …… 堅調に推移

4月の建築着工床面積（民間非居住用）は、製造業、卸・小売などは減少したものの、電気・ガス、教育関係などが増加したため、全体では4か月連続で前年の水準を上回った（前年比+25.0%）。3月短観における2016年度の設備投資計画（全産業）は、製造業、非製造業とも増加する計画（前年度比+22.1%）。

(図表2) 建築着工床面積（民間非居住用） 前年比、%

	2015年 7～9月	10～12	2016年 1～3	2016年 2月	3	4
山形県	▲3.5	▲25.8	+66.0	+2.1倍	+47.5	+25.0

〈資料〉国土交通省「建築物着工統計」より作成

(図表3) 県内企業の設備投資額（2016年3月山形短観） 前年度比、%

山形県	2014年度（実績）	2015年度（計画）	2016年度（計画）
全産業	+19.7	▲7.0 〈▲6.9〉	+22.1
製造業	+37.0	▲21.5 〈▲8.0〉	+28.0
非製造業	▲2.0	+18.4 〈▲5.5〉	+15.3

〈資料〉日本銀行山形事務所

〈 〉内は前回調査比修正率、%

(3) 個人消費・・・底堅い

4月の百貨店・スーパー販売（既存店ベース）は、衣料品などは不振であったものの、食料品、家庭用品などが堅調に推移したことから、全体では2か月ぶりに前年の水準を上回った（前年比+0.9%）。

家電販売は、白物家電（冷蔵庫、洗濯機など）やテレビ、季節家電（エアコン）などを中心に持ち直している。

(図表4) 百貨店・スーパー販売 前年比、%

山形県	2015年 7～9月	10～12	2016年 1～3	2016年 2月	3	4
全店	▲1.1	▲2.2	+1.6	+3.0	▲1.4	+0.7
既存店	▲2.9	▲2.7	+1.2	+2.4	▲1.3	+0.9

＜資料＞経済産業省

5月の乗用車の新車登録台数（含む軽乗用車）は、2か月連続で前年の水準を上回った（前年比+4.3%）。

(図表5) 乗用車新車登録台数 前年比、%

山形県	2015年 7～9月	10～12	2016年 1～3	2016年 3月	4	5
乗用車 (含む軽)	▲6.4	▲6.7	▲7.4	▲8.9	+2.8	+4.3
乗用車 (除く軽)	▲2.6	+2.3	▲3.5	▲5.7	+12.4	+24.0

＜資料＞東北運輸局

(注)速報値（含む軽乗用車）には、乗用車以外の軽自動車も含む。

(4) 住宅投資・・・基調としては増加

4月の新設住宅着工戸数は、持家、分譲は増加したものの、貸家が減少したため、全体では2か月ぶりに前年の水準を下回った（前年比▲1.1%）。地域別には、山形、米沢などは増加したものの、鶴岡などは減少した。

(図表6) 新設住宅着工戸数 前年比、%

	2015年 7～9月末	10～12	2016年 1～3	2016年 2月	3	4
山形県	+43.8	+12.6	+6.0	▲25.3	+6.0	▲1.1
持家	+31.5	▲9.3	▲25.9	▲11.9	▲25.9	+2.3
貸家	+75.6	+25.6	+2.2倍	▲52.4	+2.2倍	▲17.1
分譲	+8.5	+72.0	+88.0	▲10.2	+88.0	+6.8

着工戸数の多い市：山形市+3.6%、米沢市+35.7%、東根市+10.8%、酒田市+21.4%、鶴岡市▲52.8%

＜資料＞国土交通省「住宅着工統計」より作成

3月の常用雇用指数は、15か月連続で前年の水準を上回った（前年比+0.5%）。業種別には、製造業、建設などは前年の水準を下回ったものの、運輸、卸・小売、不動産などは前年の水準を上回った。

3月の所定外労働時間は、14か月ぶりに前年の水準を上回った（前年比+1.9%）。業種別には、製造業、建設、卸・小売などは前年の水準を下回ったものの、運輸、不動産、サービスなどは上回った。

(図表 10) 雇用関係指標 (その 2) 2010年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2015年 7～9月末	10～12	2016年 1～3	2016年 1月	2	3
常用雇用指数	+1.0	+1.9	+0.5	+1.1	+1.0	+0.5
所定外労働時間	▲11.6	▲3.5	+1.9	▲2.8	▲2.8	+1.9

〈資料〉山形県企画振興部

3月の現金給与総額（名目賃金指数）は、建設、製造業などは減少したものの、不動産、宿泊・飲食サービスなどの業種が増加したため、5か月ぶりに前年の水準を上回った（前年比+0.2%）。

3月のきまって支給する給与は、9か月連続で前年の水準を下回った（前年比▲0.4%）。

(図表 11) 所得関係指標 2010年基準、事業所規模5人以上、前年比、%

山形県	2015年 7～9月末	10～12	2016年 1～3	2016年 1月	2	3
現金給与総額 (名目賃金指数)	▲3.1	▲5.5	+0.2	▲2.2	▲1.5	+0.2
きまって支給 する給与	▲2.6	▲3.3	▲0.4	▲2.1	▲1.8	▲0.4

〈資料〉山形県企画振興部

5. 企業倒産・・・落ち着いた動き

5月の企業倒産（負債総額10百万円以上）は、件数（6件）、負債総額（11.1億円）とも前年（7件、24.1億円）を下回った。

(図表 12) 企業倒産 件、億円

山形県	2015年 7～9月	10～12	2016年 1～3	2016年 3月	4	5
件数	11	11	17	9	4	6
負債総額	55.1	61.2	27.4	20.0	11.7	11.1

〈資料〉(株)東京商工リサーチ山形支店「山形県企業倒産状況」より作成

6. 物価・・・保合い

4月の消費者物価指数(山形市、生鮮食品を除く総合)は、低下した(前年比▲0.2%)。費目の内訳をみると、教養娯楽、被服及び履物、住居などは上昇したものの、光熱・水道、交通・通信、家具・家事用品などは下落した。

(図表 13) 消費者物価指数

2010年基準、前年比、%

山形市	2015年 7～9月末	10～12	2016年 1～3	2016年 2月	3	4
総合	▲0.1	+0.2	▲0.2	+0.1	▲0.2	▲0.3
生鮮食品を除く総合	▲0.1	+0.2	▲0.4	0.0	▲0.4	▲0.2

<資料>山形県企画振興部

7. 金融

4月の県内預金(銀行+信用金庫)は、法人預金や個人預金を中心に前年の水準を上回った(前年比+1.9%)。

4月の県内貸出(銀行+信用金庫)は、個人向けが住宅ローンを中心に堅調に推移したほか、企業向けも増加したため、全体では前年の水準を上回った(前年比+4.0%)。

この間、4月の貸出金利は低下した(前月比▲0.015%ポイント)。

(図表 14) 預金、貸出、貸出約定平均金利

％、％ポイント

山形県	2015年 7～9月	10～12	2016年 1～3	2016年 2月	3	4
実質預金+CD (未残前年比)	+3.2	+2.8	+1.3	+1.6	+1.3	+1.9
貸出 (未残前年比)	+2.5	+2.7	+3.6	+2.9	+3.6	+4.0
貸出約定平均金利 (総合、ストックベース、月・期中変化幅)	▲0.019	▲0.026	▲0.028	▲0.006	▲0.020	▲0.015

4月末水準
1.155

対象) 預金、貸出 : 国内銀行(ゆうちょ銀行を除く)と信用金庫の県内店舗
貸出約定平均金利 : 県内に本店を置く地銀、地銀Ⅱ

<資料> 日本銀行山形事務所

以上

(内容に関するお問い合わせ先)

日本銀行山形事務所

TEL : 023-622-4004

FAX : 023-627-1171